

第 134 回 JUNBA 理事会議事要旨

1. 日時・場所

日時：2018 年 9 月 24 日（月）13:00～13:30、15:00～15:20

場所：日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センター

2. 出席者

【理事】名古屋大学（神山会長）、大阪大学（長谷川理事）、九州大学（松尾理事）、早稲田大学（會沢理事）

【事務局】JSPS（田宮事務局長、箕浦、草野、今田、濱嶋）

【オブザーバー】桜美林大学（中村様）、在サンフランシスコ日本国総領事館（橋本様）

3. 議事

議事に先立ち、第 133 回理事会議事要旨案を了承した。

【 審議事項 】

(1) JUNBA の次の 10 年に向けて

神山会長から資料 2 に基づき、今後の JUNBA の活動の方向性について説明があり、これを了承した。

(2) 2019 年度の活動について

神山会長から、JUNBA シンポジウム・サミットを開催することについて提案があった後、開催の有無や開催時期等について種々意見交換の結果、2019 年度後半（11 月～翌年 1 月頃）に、米国内で開催すべく準備を進めていくことを了承した。また、テーマについて理事からは、過去のシンポジウム・サミットでも議論された「大学経営」を再度取り上げることや、現在の日本の大学が目指すべき方向性を見据えつつ、米国大学の先行事例を紹介できるようなトピックスを抽出すべきといった意見があった。次回以降の理事会では、各大学（本部）が抱える課題、米国大学を対象とした調査事項や関心ごとを持ち寄り、テーマ選定の議論を開始することとした。

なお、事務局から、例年のスケジュールによれば、翌年度のセンター予算案を 2019 年 2 月末には本部に提出する必要があるため、12 月の理事会までにシンポジウムの概要を決定する必要があるとの補足説明があった。

【 報告事項 】

(3) 各拠点からの活動報告

活動に追記・変更のあった拠点の理事から、資料 3 に基づき、該当箇所について報告があった。

(4) その他

次回以降の理事会の日程及び場所について確認があった。

以上